# 公　共，倫　理

（解答番号 1 ～ 32 ）

**第１問**　生徒**A**と生徒**B**が，「公共」の授業で学んだ「自由」について，次の**ノート**にその内容をまとめた。**ノート**を読み，後の問い（**問１～４**）に答えよ。（配点　12）

ノート

近代市民革命を経てつくられた近代憲法では，人々のⓐ自由と平等の確保が求められ，信教の自由などのⓑ自由権と，法の下の平等の保障に主眼が置かれた。

資本主義経済の発展とともに貧困や失業などの社会問題が深刻化し，20世紀に入ると，社会的・経済的弱者を保護し実質的平等を達成するために，国家の積極的な施策を求めることを内容とする社会権も必要だという主張が広がった。この社会権は，その特徴から「 ア 」と言われる。

日本国憲法をみると，個人の尊重原理を基礎に，様々な自由権や法の下の平等だけでなく， イ などの社会権も保障されている。

権利の内容だけでなく，権利の保障のあり方にも展開がみられる。大日本帝国憲法では，権利は法律の範囲内でしか保障されなかった（法律の留保）。これに対して，日本国憲法では，大日本帝国憲法のような法律の留保はなく，憲法の保障する基本的人権を法律などが侵害していないかを審査する権限（違憲審査権）が，ⓒ裁判所に付与されている。

問 1　ノート中の［ ア ］・［ イ ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［ 1 ］

① ア　国家からの自由　　イ　労働基本権
② ア　国家からの自由　　イ　国家賠償請求権
③ ア　国家による自由　　イ　労働基本権
④ ア　国家による自由　　イ　国家賠償請求権

**問 2**　下線部ⓐに関して，生徒**A**は自由と責任の関係に，生徒**B**は自由と理性の関係に関心をもち，それぞれ文献を調べた。その結果を，生徒**A**は**メモ 1** に，生徒**B**は**メモ 2** にまとめた。次の**メモ 1 ・メモ 2** と，それぞれに該当する後の**事例 a ～ c** の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 2

**メモ 1**

人間は，特定の社会的状況の下に置かれながらも，その状況を超えて，自分の生き方を自由に選ぶことができる。しかし，どのような結果であっても，選択したことの結果に対しては全面的に責任を引き受けなくてはならない。

**メモ 2**

根本的な意味での自由とは，自分の欲求や感情にしたがって行動することではなく，自分の理性を用いてそうした欲求や感情を抑制し，自律的な意志に基づいた行動を遂行することである。

**事例**

**a**　大学卒業がかかる学期末試験の準備をやめて，試験前日までオンラインゲームで遊んだ。試験には通らず，卒業できなくなったので退学した。

**b**　大学の授業が終わった後，友人にカラオケに誘われ，行きたくなった。しかし，別の友人と先に交わした約束を守ることは義務だと考えて断った。

**c**　働きたくなかったので，大学卒業後は就職すべきだという周囲の声をよそに海外放浪に出た。帰国後，就職するまで苦労した。

① メモ 1 ― **a**　メモ 2 ― **b** と **c**　② メモ 1 ― **b**　メモ 2 ― **a** と **c**
③ メモ 1 ― **c**　メモ 2 ― **a** と **b**　④ メモ 1 ― **a** と **b**　メモ 2 ― **c**
⑤ メモ 1 ― **a** と **c**　メモ 2 ― **b**　⑥ メモ 1 ― **b** と **c**　メモ 2 ― **a**

問 3　下線部ⓑに関連して，生徒**A**と生徒**B**は，先生**T**と日本における表現の自由について会話をしている。次の会話文中の［ ア ］・［ イ ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 3 ］

**T**：なぜ表現の自由が重要だと考えられていると思いますか。

**A**：選挙の場面で考えてみると，有権者は，様々な主張を比較して，どの立場が望ましいかを検討し，投票します。しかし，例えば，政権与党の政策に対する批判を，政府が不適当な表現として発表を事前に禁止してしまうとなれば…。

**B**：それは日本国憲法が明文で禁止する［ ア ］ですね。発表が禁止されてしまうと，その政策に対する批判は世の中に現れません。そうすると，有権者はどの立場が望ましいかを十分に比較して投票することができなくなりますね。

**A**：この［ ア ］の禁止は，憲法が表現の自由を重視することの一つの現れといえそうです。他方で，プライバシーや名誉を傷つける表現については，必要最小限度の制約は許されるとも学びました。

**B**：その他にも，外国人や特定の民族などの排斥をあおる差別的言動である［ イ ］が問題となり，これに対応するため 2016 年に「［ イ ］解消法」が制定されました。事実や意見を自由に述べることが個人や社会にとって重要だとしても，何を述べてもよいというわけではないのですね。

**T**：そうですね。表現の自由の制約が許されるかは，他者の権利を保護する必要性と，表現の自由の重要性の双方を踏まえて，慎重に検討する必要があります。

① ア　検閲　　イ　ヘイトスピーチ
② ア　検閲　　イ　ポピュリズム
③ ア　秘密選挙　イ　ヘイトスピーチ
④ ア　秘密選挙　イ　ポピュリズム

**問 4** 下線部Ⓒに関して，日本における裁判に関する法制度の記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 4

① 最高裁判所は，法律が憲法に反しているかどうかを，具体的な事件とはかかわりなく審査する。

② 裁判員の参加する裁判では，裁判員は，量刑の判断は行わず，有罪か無罪かの判断のみを行う。

③ 罷免の訴追を受けた裁判官を罷免するかどうかを決める弾劾裁判所は，最高裁判所に設けられている。

④ 下級裁判所として，高等裁判所，地方裁判所，家庭裁判所，簡易裁判所が設けられている。

**第 2 問**　生徒**A**と生徒**B**は，「公共」の授業で，公正な社会をどのように実現するかに関する探究学習を行っている。次の問い(**問 1** ～ **4**)に答えよ。(配点　13)

**問 1**　公正な社会の実現に向けて解決すべき課題に関して，先生**T**は授業で次のような問題提起をした。**先生の問題提起**中の［ ア ］・［ イ ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 5 ］

**先生の問題提起**

公正な社会の実現には，どのような課題があるだろう。

政治哲学者サンデルは，人は自分が生まれ育った共同体の一員として，その共同体の価値観を身につける点を重視し，共同体で共有されている［ ア ］を実現することが公正な社会の基盤になる，と述べている。

他方，グローバル化が進み，人の移動が盛んな現代では，異なる共同体で生まれ育ち，別々の価値観を身につけた人々によって公共空間が形成されている。

青年期の発達課題を論じた教育学者［ イ ］は，『人間の発達課題と教育』という著書で，発達課題の一つとして，行動の指針としての価値観や倫理体系を身につけるという項目を挙げている。

公共空間においては，他者との対話や議論を通じて，多様な価値観や倫理体系があることを学び知り，新たな価値観や倫理体系の創造や，合意形成を目指していくことが課題となるのではないだろうか。

公正な社会の実現に向けて，現在解決すべき課題にはどのようなものがあるか，考えてみよう。

① ア　共通善　　イ　ハヴィガースト
② ア　共通善　　イ　リースマン
③ ア　原初状態　　イ　ハヴィガースト
④ ア　原初状態　　イ　リースマン

**問 2**　生徒**A**と生徒**B**は，先生**T**の問題提起を受け，現在解決すべき課題について探究学習を進めていたところ，日本では雇用形態や性別によって所得に差があることを知り，次の**表**を見つけた。**表**から読み取ったことを後の**X**～**Z**に記し，さらにその後の探究学習で学んだことを後の**メモ**にまとめた。**メモ**中の［ア］には後の語句**a**・**b**のいずれかが入る。**表**を正しく読み取ったものと，［ア］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［6］

**表**　雇用形態別　男女別　所得分布(2022 年)　　(%)

| 所得（主な仕事からの年間収入・収益） | 正規雇用者 | | 非正規雇用者 | |
|---|---|---|---|---|
| | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 |
| 99 万円以下 | 0.3 | 0.8 | 1.8 | 3.1 |
| 100～199 万円 | 2.4 | 7.4 | 19.2 | 33.9 |
| 200～299 万円 | 14.9 | 32.7 | 44.0 | 49.5 |
| 300～399 万円 | 19.5 | 26.7 | 18.9 | 10.1 |
| 400～499 万円 | 18.4 | 15.8 | 8.1 | 2.0 |
| 500～599 万円 | 13.8 | 7.9 | 3.5 | 0.9 |
| 600～699 万円 | 9.9 | 4.2 | 2.1 | 0.2 |
| 700～799 万円 | 7.5 | 2.2 | 0.8 | 0.1 |
| 800～899 万円 | 4.8 | 1.2 | 0.7 | 0.0 |
| 900～999 万円 | 2.9 | 0.4 | 0.3 | 0.0 |
| 1,000 万円以上 | 5.6 | 0.8 | 0.8 | 0.1 |

(注 1)　**表**では，元の統計資料の「正規の職員・従業員」を正規雇用者，「非正規の職員・従業員」を非正規雇用者とした。
(注 2)　ここでは元の統計資料のうち年間就業日数が 200 日以上，週間就業時間が 40～44 時間である正規雇用者と非正規雇用者を比較した。
(注 3)　所得は，元の統計資料に依拠し，1 万円単位で示している。
(注 4)　数値は四捨五入しているため，合計は 100 % にならないことがある。
(出所)　総務省 Web ページにより作成。

**X**　非正規雇用者の男性では，所得「200～299 万円」の層が 4 割以上いるが，正規雇用者の男性ではいずれの所得の層も 1 割を超えているところはない。

**Y**　所得 299 万円以下の非正規雇用者の女性の割合は 8 割以上であるが，所得 299 万円以下の非正規雇用者の男性の割合は 6 割台である。

**Z**　所得 900 万円以上の正規雇用者の男性の割合は 1 割を超えているが，所得 900 万円以上の正規雇用者の女性の割合は 1 割未満である。

**メモ**

- **表**によると，ほぼ同じ時間働いているのに，雇用形態によって所得の分布が異なる。また，同じ雇用形態でも性別によって所得の分布が異なる。
- 非正規雇用者が正規雇用者と同じ仕事をしていることもある。
- 時給換算すると，非正規雇用の方が賃金が低く設定されていることが多い。
- 雇用形態や性別による所得の差の是正に向けて，日本では今後，ヨーロッパ諸国のように［ア］をさらに進めていくことが重要であると考えられる。

［ア］に入る語句

**a**　同一労働同一賃金　　**b**　終身雇用制

① **X**，ア ― **a**
② **X**，ア ― **b**
③ **Y**，ア ― **a**
④ **Y**，ア ― **b**
⑤ **Z**，ア ― **a**
⑥ **Z**，ア ― **b**

問 3　生徒**A**と生徒**B**は，世代間の公正にかかわる経済格差と雇用形態との関係について，先生**T**とともに，さらに探究学習を進めていたところ，貧困の問題に気づいた。次の会話文を読み，会話文中の［ ア ］～［ ウ ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。［ 7 ］

**A**：日本は，年間所得が全国民の所得の中央値の半分に満たない人の割合である［ ア ］が，OECD 加盟国のなかでも高いです。とりわけ，働いていても所得の低いワーキングプアが問題になっています。

**B**：母子世帯の就業率は，OECD 加盟国のなかでも高いです。ひとり親世帯の貧困が問題になっていることを考えると，就業が貧困の解消には必ずしもつながっていないように思えます。

**T**：1999 年の［ イ ］の改正で対象とする業務の範囲が拡大されたことや，産業構造の変化を背景に，非正規雇用者の割合が増えています。日本型雇用慣行の下では，一度非正規雇用になると，その後，正規雇用者として働くことは難しく，実際に，1990 年代半ばから 2000 年代前半の不況のときに新卒で正規雇用に就きにくかった［ ウ ］世代は，いまだに所得の低い人が多いようです。

**A**：働き方の選択肢が増えたのはよいと思いますが，貧困に陥ってしまうくらい所得が低いのは問題です。貧困は次世代にも関わってくるので，さらなる対策を考えたいと思います。

（注）　年間所得とは，世帯の可処分所得を世帯人員の平方根で割ることで調整した等価可処分所得のことである。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | ア | 絶対的貧困率 | イ | 労働者派遣法 | ウ | 就職氷河期 |
| ② | ア | 絶対的貧困率 | イ | 労働者派遣法 | ウ | 第一次ベビーブーム |
| ③ | ア | 絶対的貧困率 | イ | 最低賃金法 | ウ | 就職氷河期 |
| ④ | ア | 絶対的貧困率 | イ | 最低賃金法 | ウ | 第一次ベビーブーム |
| ⑤ | ア | 相対的貧困率 | イ | 労働者派遣法 | ウ | 就職氷河期 |
| ⑥ | ア | 相対的貧困率 | イ | 労働者派遣法 | ウ | 第一次ベビーブーム |
| ⑦ | ア | 相対的貧困率 | イ | 最低賃金法 | ウ | 就職氷河期 |
| ⑧ | ア | 相対的貧困率 | イ | 最低賃金法 | ウ | 第一次ベビーブーム |

**問 4**　生徒**A**と生徒**B**は，探究学習で学んだことを他の生徒の前で発表した。その後，クラスで，公正な社会の実現に向けて様々な構想を話し合った。次の**構想 1・構想 2** 中の［ ア ］・［ イ ］には後の**記述 X ～ Z** のいずれかが入る。その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 8 ］

**構想 1**

貧困状態に陥ることを防ぐために，国民に一定の現金を給付したらよいと思う。その場合，所得制限のある施策は支援の対象とならない人に不公平感を生むことがあるので，［ ア ］ことがよいと考える。申請をしなくても給付があるようにすれば，社会保障の仕組みを簡素化できる。ただし，この対策は，支給される金額によって，財政支出の規模が変わり，また，人々の労働意欲にも影響を与える可能性もあるため，支給額を慎重に検討する必要がある。

**構想 2**

ヨーロッパの一部の国で行われている「ワークシェアリング」という方法を，日本でも本格的に導入したらどうか。これは，仕事を分け合うために［ イ ］という方法で，雇用される人の数を維持または増やすことができる。長時間労働の対策にもなり，より多くの人が，経済活動と同時に，家庭生活，社会活動を調和させて，いろいろな経験ができるようになる。ただし，個人の所得が低くなる場合には，社会保障政策のあり方も一緒に検討する必要がある。

**記述**

**X**　所得の低い家庭の子どもに無償または安価で食事を提供する

**Y**　すべての人に最低限度の所得を保障する

**Z**　労働者一人あたりの労働時間を短縮する

① ア―X イ―Y　② ア―X イ―Z　③ ア―Y イ―X
④ ア―Y イ―Z　⑤ ア―Z イ―X　⑥ ア―Z イ―Y

## 公共，倫理

**第 3 問**　次の**場面** 1 ～ 3 の会話文を読み，後の問い（**問** 1 ～ 9 ）に答えよ。なお，会話と問いの生徒**G**と生徒**H**は，各々全て同じ人物である。（配点　28）

**場面** 1　放課後，教室で生徒**G**と生徒**H**が次の会話をしている。

**G**：落ち込んでいるみたいだけど，何かあったの？

**H**：昨日，小学校以来の親友とケンカして。何でも話せる相手だと思って，本音で話したことが相手を傷つけてしまったみたい。傷つけるつもりはなかったから謝ったけど，ⓐ他の人への思いやりがない，って言われてしまったよ。

**G**：仲直りはしたんでしょう？

**H**：一応ね…。だけど，モヤモヤするんだよね。高校も別で，環境も違うから，価値観も変わって，昔のようにわかり合えないのではないかと思って。

**G**：私は，ちゃんと話し合えばわかり合えると思う。同じ人間なんだから，みんなに共通する何かはあると思うし，理解できるはずだよ。

**H**：そういう誰にでも当てはまることなんて本当にあるのかなぁ。

**G**：うーん…。倫理の授業で道徳のⓑ普遍性について学んだことは参考にならないかな？　道徳法則は自然法則と同じように普遍的だ，っていうカントの思想についても習ったよね。

**H**：それを言うなら，現代の科学論では，ⓒ科学的知識が普遍的とは言い切れないという議論があるとも習ったよね。科学すら普遍的じゃないなら，価値観はなおさら人それぞれ違って，わかり合うことは難しいと思う。

**G**：そう考えることもできるのかなぁ。それでも，私には，困難を乗り越えてわかり合うこともやっぱり大切に思えるけどな…。そういえば，明日の倫理の授業のテーマは「他者」だったから，何かヒントにならないかな。

問 1　下線部ⓐに関連して，次の文ア～エのうち，他者への思いやりや慈愛などに関する思想の説明として適当なものを全て選んだとき，その組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

ア　孔子は，家族における孝悌や他者に対する恕を推し広めていく仁の実践が，望ましい人間の生き方であると説いた。

イ　衆生に対する慈悲は初期仏教の思想には見られず，利他を重視する大乗仏教で主張されるようになった。

ウ　ファリサイ派(パリサイ派)は，預言者たちの律法主義を批判し，敵対する者も含めた他者への隣人愛を説いた。

エ　イスラームでは，『クルアーン』やハディースに基づき，貧者の救済を可能にする喜捨をムスリムの義務とした。

① アとイ　② アとウ　③ アとエ
④ イとウ　⑤ イとエ　⑥ ウとエ

問 2　下線部ⓑに関連して，普遍的なものについての思想家の考えの説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 10

① ゴータマ・ブッダは，自らが悟った普遍的な真理を説いたが，その中心にあるのは，「諸行無常」などの四法印である。

② ムハンマドは，アッラーに対する信仰の有無によらない，人類全体の普遍的な共同体として，ウンマがあると説いた。

③ 朱子は，易姓革命によって成立した周王朝のあり方に普遍的な原理を見いだし，これを「心即理」と呼んだ。

④ ウィリアム・オッカムは，概念や言葉ではなく外界に存在する事物こそが普遍的であると主張し，近代科学の先駆けとなった。

問 3　下線部ⓒに関して，次の**資料**は，科学史家のクーンが，科学研究におけるパラダイムの転換について述べたものである。**資料**を踏まえ，クーンの立場の説明として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 11

**資料**　クーン『科学革命の構造』より

危機の状態にあるパラダイムから，新しい通常科学の伝統がそこから出現できるような新しいパラダイムへの転換は，古いパラダイムの明確化や拡張によって成し遂げられる累積的なプロセスとは似ても似つかないものだ。……古いパラダイムから新しいパラダイムへの転換期には，新旧ふたつのパラダイムそれぞれが解決しうる問題の集合は，けっして完全には重ならないものの，大きな共通部分を持つだろう。……転換が完了したとき，専門家たちがその分野を見る目や，研究のために用いる方法，そして研究の目標が変化しているだろう。

① パラダイムが転換した後では，物事の捉え方そのものが変化し，研究の方法だけでなく，研究を評価する基準そのものも変わる。

② 科学理論は実験や観察の積み重ねによって拡張されるものであり，パラダイムの転換もそうした拡張の一種である。

③ 既存のパラダイムにとっての危機とは，新たなパラダイムの正しさが，実験や観察によって確証された状況のことである。

④ パラダイム転換は不連続なプロセスであり，古いパラダイムが新しいパラダイムによって反証され得ることが科学理論の特徴である。

**場面 2**　生徒**G**と生徒**H**は，倫理の授業後，次の会話をしている。

**G**：倫理の授業では，様々な「他者」の説明があったね。なかでも自立的な個人を強調する西洋近代の<u>ⓓ人間観</u>では，そうした「私」とは区別されるものが「他者」と呼ばれるということに，なるほどと思ったよ。

**H**：そうだったね。もちろん「私」にとっての他者ということもあるけれど，「私たち」にとっての他者という話も興味深かった。

**G**：「私たち」の社会や共同体という視点から他者を見るってことだよね。

**H**：そうそう。例えば，古代ギリシアの<u>ⓔポリスを構成する市民</u>にとっては，他のポリスから来た人たちや奴隷が他者になるわけだし。

**G**：文化の異なる人も他者だと考えられるね。

**H**：うーむ。ポリス内部の他者同士でさえも，コミュニケーションが難しそうなのに，言葉や文化が違う他者って，わかり合うのがもっと難しそう。やはり他者と理解し合うのは，根本的に無理だと思うけどな。

**G**：まあ，そんなに悲観的にならなくてもいいんじゃない？　私はペットの犬や猫ともわかり合えると思っているよ！

**H**：そうかなぁ…。わかり合えるかどうかはともかく，人間を「私たち」とすると，<u>ⓕ人間以外の動物も他者</u>ということになるかな。

**G**：そうなるね。面白いなぁ。

**問 4** 下線部④に関連して，次の文章**ア**～**エ**のうち，西洋思想における人間観の説明として適当なものを全て選んだとき，その組合せとして正しいものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 12

**ア** ピコ・デラ・ミランドラは，自由意志に着目して，人間がもつ尊厳について論じた。人間は，自分のあり方を選ぶ自由意志をもつので，神的なものにも獣のようにもなることができる存在であるとした。

**イ** ロックは，自然状態において平和と自由が保たれていると考えた。人間は，自然状態において労働を通じて得たものに対する所有権をもつが，その権利をより確実なものとするために社会契約が要請されると説いた。

**ウ** コントは，人間が神学的段階，形而上学的段階，実証的段階の順に知識を発展させると論じた。形而上学的段階は人間についての探求，実証的段階は自然についての探求に対応するとされた。

**エ** マルクスは，労働において自然に働きかけつつ他者と関わる点に，人間の本来の姿を見いだし，それを類的存在と名付けた。資本主義社会でこうした人間のあり方が失われることを，故郷喪失と呼んだ。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① ア | ② イ | ③ ウ | ④ エ |
| ⑤ アとイ | ⑥ イとウ | ⑦ ウとエ | ⑧ アとエ |

**問 5**　下線部ⓔに関して，次の文**ア・イ**は，ポリスと市民についてのアリストテレスの考えを述べたものであるが，どちらも誤りである。ただし，それぞれの文中の下線を引いた二つの語句の一方を訂正すれば，どちらかの文は全体として正しいものになる。その文は**ア・イ**のどちらであり，どのように訂正すれば，正しい文になるか，最も適当なものを後の①～④のうちから一つ選べ。

13

**ア**　ポリスの成立にとっては，友愛と正義は不可欠だが，有用性に基づく友人同士では，お互いの信頼が揺るぎないため，正義は不要である。

**イ**　幸福は，名誉を追求して生きることでもたらされるので，さまざまな生き方の中でも，政治的生活は最も優れている。

① **ア**の文は，下線部「友愛と正義」を，「有用性と正義」に訂正すれば，全体として正しくなる。

② **ア**の文は，下線部「有用性に基づく」を，「互いの善を願う」に訂正すれば，全体として正しくなる。

③ **イ**の文は，下線部「名誉を追求して生きる」を，「人間の徳に即して活動する」に訂正すれば，全体として正しくなる。

④ **イ**の文は，下線部「政治的生活」を，「観想的生活」に訂正すれば，全体として正しくなる。

**問 6**　下線部ⓕに関連して，生徒**G**と先生**T**が，次の**資料**を見ながら後の会話をしている。会話文中の［ ア ］・［ イ ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 14 ］

**資料**　『央掘魔羅経』より

文殊菩薩は申し上げた。「如来蔵のために諸仏は肉を召し上がらないのですか。」

釈尊はおっしゃった。「文殊よ，まさしくその通りである。一切衆生は永遠の昔から生死を繰り返し，父母，兄弟姉妹でないものはなく，役者のように変化し続ける。自分の肉も他者の肉も同一の肉である。ゆえに諸仏は肉を食べないのだ。また文殊よ，一切衆生の本質と我の本質は同一であり，その肉も同一であるので，諸仏は肉を食べないのだ。」

**G**：ここで言う「如来蔵」って何ですか？

**T**：これは「如来を胎内に宿す」という意味で，聖徳太子が注釈書を書いたとされる［ ア ］でも説かれる重要な思想です。『涅槃経』で説かれる仏性とほぼ同じですね。

**G**：なるほど，一切衆生は本質的に同じなので，動物の肉を食べることは自分を食べるのと同じということでしょうか。

**T**：そのとおりです。加えて**資料**では，［ イ ］ので，他者の肉を食べるべきではない，とも言われていますね。

① ア 『般若経』　イ 輪廻の繰り返しのなかでは他者が自分でもあり得る
② ア 『般若経』　イ 自己の内なる我執を克服して如来蔵を獲得する
③ ア 『勝鬘経』　イ 輪廻の繰り返しのなかでは他者が自分でもあり得る
④ ア 『勝鬘経』　イ 自己の内なる我執を克服して如来蔵を獲得する

**場面 3**　数日後，生徒**G**と生徒**H**は，次の会話をしている。

**G**：その後，ケンカした友達とはどう？

**H**：なんとか関係は修復できそうだよ。昔と全く同じとはいかなくても，新しい付き合い方を探っていけたらと思ってる。

**G**：それはひとまず良かった。

**H**：でも，幼なじみと価値観が合わなくなってしまったのはちょっと寂しいなぁ。直接会う機会が減って，スマホでの文字のやり取りばかりになっているのも関係あるのかも。言葉でコミュニケーションするのって難しいね…。

**G**：そういえば，倫理の授業では，20 世紀になって<u>ⓖ言語哲学</u>が発展して，言語でのコミュニケーションについて考えられてきたって習ったね。言葉について考えることも，他者とわかり合うためには重要なのかも。

**H**：そうだね。でも，私は，他者とのコミュニケーションの目的は，意見を一致させることではないんじゃないかとも思う。価値観を共有することや，同じ意見になることがなくても，<u>ⓗ他者との関係</u>を保つことはできるし，それが重要なんじゃないかなぁ。

**G**：うーん，私はやっぱり，どんなに困難でも，コミュニケーションの最終的な目的は，意見を一致させることなんじゃないかと思うけれど…。そうじゃないと，「考え方は人それぞれだから」と言って，コミュニケーションを放棄することになってしまいそう。

**H**：そうか，そういう危険までは考えていなかったな…。でも，相手を説得しようとして，自分の意見を押し付けることにつながってしまう場合もあるよね。無理に同じ考えになることを目指すと，かえって対立が深まってしまうこともあると思う。

**G**：それはそのとおりだね。同じ意見になることの前に，相手の意見にどんな優れた点があるかをきちんと確かめることも大切だね。

**問 7** 下線部ⓖに関して，生徒**G**は，ウィトゲンシュタインの言語哲学について調べ，次の**メモ**を作成した。**メモ**の［ ア ］・［ イ ］に入る記述の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 15 ］

**メモ**

ウィトゲンシュタインは，初期の『論理哲学論考』の中で，［ ア ］と論じた。しかし，後にそのような見方を自己批判して，発話の分析に注力するようになる。その結果，［ イ ］と主張するようになった。

① ア 言語は客観的な世界に対応する像である
　 イ 内なる発話としての私的言語こそが言語の原型である
② ア 言語は客観的な世界に対応する像である
　 イ 言語の意味は実際に発話を交わすなかで決まる
③ ア 言語は客観的な世界に対応する像である
　 イ 具体的な発話の意味は差異の体系を前提として決まる
④ ア 価値や倫理について語ることが言語の本質である
　 イ 内なる発話としての私的言語こそが言語の原型である
⑤ ア 価値や倫理について語ることが言語の本質である
　 イ 言語の意味は実際に発話を交わすなかで決まる
⑥ ア 価値や倫理について語ることが言語の本質である
　 イ 具体的な発話の意味は差異の体系を前提として決まる

**問 8** 下線部⑪に関して，次の文**ア**～**ウ**は，他者との関係について述べた思想の説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 16

**ア** ホッブズは，自然状態では他者へのあわれみの感情によって自己愛が抑制されて，「万人の万人に対する闘争」が避けられると説いた。

**イ** ヘーゲルは，人々は心の内にある道徳的理想を自覚することで，他者からの承認がなくても，自由を実現することができると主張した。

**ウ** レヴィナスは，他者は常に私の理解を超え出た異質なものであり，他者を理解し尽くそうとすることは暴力的な支配であると論じた。

① **ア** 正 **イ** 正 **ウ** 誤
② **ア** 正 **イ** 誤 **ウ** 正
③ **ア** 正 **イ** 誤 **ウ** 誤
④ **ア** 誤 **イ** 正 **ウ** 正
⑤ **ア** 誤 **イ** 正 **ウ** 誤
⑥ **ア** 誤 **イ** 誤 **ウ** 正

**問 9　場面** 1 ～ 3 の会話文について述べた文章として適当なものを全て選んだとき，その組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

17

**ア**　**G**はもともと，話し合いで共通理解に至ることを重視していたが，**H**からの指摘を受けて，同じ意見になることに固執して自分の考えを押し付けることにならないよう，十分留意すべきだと思うようになった。

**イ**　**G**と**H**は，他者とわかり合うことが可能かどうかや，普遍性が存在するか否かについて，異なる考えをもっていたが，文化の異なる他者とも同じ見解に至ることを目指すべきだという点で，最終的に合意した。

**ウ**　**H**は友人とのケンカをきっかけに，他者とわかり合うことは困難だと考え始めた。しかし，**G**との会話のなかで，相対主義を徹底すると，他者とのコミュニケーションが不可能になりかねないと気付いた。

**エ**　**G**と**H**は，倫理の授業を通じて，個々人にとっての他者だけでなく，社会や共同体にとっての他者という観点も重要だと学んだ。その後，人間以外の動物は，この意味での他者に含まれないと気付いた。

| | | |
|---|---|---|
| ① アとイ | ② アとウ | ③ アとエ |
| ④ イとウ | ⑤ イとエ | ⑥ ウとエ |

## 公共，倫理

**第 4 問**　生徒**J**と生徒**K**が，日本思想における議論・対話について会話をしている。次の会話文を読み，後の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(配点　15)

**J**：倫理の授業で，議論の重要性が<u>ⓐ憲法十七条</u>で説かれていたと習ったね。

**K**：いつの時代も，議論や対話は盛んだったみたい。インターネットで調べると，日本に天台宗を伝えた最澄は，法相宗の徳一と，衆生が仏になれるかどうかをめぐって，5 年間も激しく論争したらしいよ。

**J**：どんな論争だったの？

**K**：徳一は「仏になれるかどうかは，その人の素質や，受けた教えによって差があり，特定の人しか仏になれない」と説いた。それに対して，最澄は，法華一乗思想に基づき，「［　ア　］」と反論したんだ。

**J**：同じ仏教でも，解釈がずいぶん違うね。

**K**：江戸時代には，<u>ⓑ儒者と国学者が学問分野の垣根を越えて論争する</u>こともあったようだよ。

**J**：<u>ⓒ明治以降の思想家も議論の重要性を説いていた</u>ね。

**K**：最近も対話や議論，ディベートの必要性が説かれることが多いし，多様な価値観が交錯する現代だからこそ，議論や対話の必要性は増したと言えそうだね。

問 1　下線部ⓐに関して，憲法十七条(十七条憲法)で説かれている議論のあり方の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 18

① 人はそれぞれ聖であり，真理を手にしているから，他人と容易に調和することはできずに対立が起こる。その対立を回避し協調するために，人は議論をするべきである。

② 人は必ずしも聖ではなく，煩悩によって正しい判断ができないことがある。大事な事柄については上の者が決め，小事については和の実現のために皆で議論をして協調するべきである。

③ 人はそれぞれ自分が聖であると確信し，己の正しさに自信をもっている。意見を交わしても結論に至らないことがあるので，大事な事柄については一人で決め，小事については皆で議論をするべきである。

④ 人は必ずしも聖ではなく，必ずしも愚であるわけでもないから，自分を是，相手を非と決めることはできない。大事な事柄については，一人で決めずに議論をするべきである。

問 2　会話文中の ア に入る文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 19

① 山川(さんせん)や草木(そうもく)でさえ仏となる可能性を備えているから，すべての衆生は，その可能性を信じるだけで，誰でも仏になれる

② 本来，すべての衆生は仏の子であるから，『法華経』の教えを信じて三密の行を実践すれば，誰でも仏になれる

③ すべての衆生は生まれながらに仏となる可能性を備えているので，その本性を自覚して修行すれば，誰でも仏になれる

④ すべての衆生は，本来的に仏であるから，その事実に気付きさえすれば，その人の素質に関係なく，誰でも仏になれる

**問 3** 下線部ⓑに関して，倫理の時間に配布された次の**授業資料**を読み，［ア］・［イ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［20］

**授業資料**

儒者の太宰春台は，聖人の道を学び行うことによって，人は鳥獣と区別される存在になると考えた。しかし，日本には仁・義・礼・楽などの聖人の道を表す文字の訓読み(日本語読み)がなく，そのことは，もともと日本には道がなかったことを示していると述べた。中国から日本に聖人の道が伝わった後に初めて，人と鳥獣の区別も明確になったというのである。

これに対して，国学者の［ア］は，『国意考』において，人も鳥獣も，天地の間に生きるものに区別はなく，天地の心に従えば世は治まるとして，知的分別を重んじる儒教を批判した。さらに，彼に学んだ本居宣長は，道という言葉がなくても道のあることが日本の優れているところであり，『古事記』に示された［イ］に従って生きることで，世も人も望ましいものになると述べた。

① ア 平田篤胤　イ 神々の事跡
② ア 石田梅岩　イ 神々の事跡
③ ア 賀茂真淵　イ 神々の事跡
④ ア 平田篤胤　イ 良知
⑤ ア 石田梅岩　イ 良知
⑥ ア 賀茂真淵　イ 良知

**問 4** 下線部Ⓒに関連して，次の**資料**は，中江兆民の論説を現代語訳したものの一部である。兆民の思想と，この**資料**から読み取れる内容の説明として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 21

> **資料** 中江兆民『平民のめさまし』より
>
> 何事も道理はただ一つであるが，それがなかなか見出しがたい。甲派，乙派，丙派，丁派と種々の党派が競って張り合い，議論して互いに批判する場合は，その中から道理が徐々に現れてきて人々の目に留まるようにもなるだろう。反対に，一人の知恵者が何か一言発するたびに，大勢の人が皆同意して少しも議論することがない場合は，まことの道理は出てくるきっかけがなくなってしまうのである。

① 兆民はルソーの『社会契約論』を『民約訳解』として翻訳し，フランス流の自由民権思想を広めた。この**資料**では，人々が議論するとしばしば言い争いに陥るため，道理に至ることは難しいと論じている。

② 兆民は『三酔人経綸問答』を著し，当時の日本では「恩賜的民権」を「恢(回)復的民権」へ育てることが重要だと論じた。この**資料**では，人々が意見を戦わせることで，道理が浮かび上がると論じている。

③ 兆民は「門閥制度は親の敵(かたき)で御座(ござ)る」と述べて，封建的な制度や意識を批判した。この**資料**では，一人の人物の発言が過度に尊重される議論の場では道理に至ることはできないと論じている。

④ 兆民は『一年有半』で，自由平等の重要性は欧米の思想家だけではなく孟子らも論じていたと指摘した。この**資料**では，道理は一つなのだから，相手の意見を批判するのではなく共感的に受け入れるべきだと論じている。

**問 5**　生徒**J**と生徒**K**が議論のあり方や目的について会話をしている。次の会話文を読み，小林秀雄の思想と，後の**資料**に示されている三木清の思想の説明として最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 22

**J**：最近は，インターネット上でもテレビでも，いろいろな議論が活発に行われているね。

**K**：でも，議論を通して一緒に考えていくというよりは，相手を徹底的にやっつけて，議論に勝つことばかり考えている人も多いように思うな。

**J**：確かに，「論破」するのがカッコイイって考えている人もいるなぁ。

**K**：三木清っていう哲学者の文章を読んでいたら，「批評」と「論戦」の違いを論じていて，議論のあり方を考えるヒントにもなるな，と思ったんだ。

**J**：批評といえば，批評に関する小林秀雄の考えが，倫理の教科書に書いてあったよね。

**K**：三木清は，それとは違う考えみたい。この**資料**，ちょっと読んでみてよ。

**資料**　三木清「批評と論戦」より

批評が何等（なんら）かの意味，何等かの程度で相手を認めようとするのに反して，論戦はどこまでも相手を排撃しようとする。……批評は相手の勝（すぐ）れたところを認めることをつねに怠ってはならない。相手のもっている好（よ）いものをてんで問題にしないような批評は批評ではなくて論戦なのである。……論戦でなくして相互批評となるためには，二つの前提が必要である……。第一に批評者は相手の足りない点，間違っている点を指摘することだけにとどまらないで，進んでそれについて自己の積極的なものを示さなければならない。第二に批評を受けた者は傲慢（ごうまん）と片意地とを棄（す）てて批評者と一緒に共通の真理に達しようとする愛と寛大とをもたなければならない。

① 小林秀雄は，自己の心情や思想を排して対象を客観化する営みが批評であると考えた。一方，三木清は，寛大な心で相手の良い点を認めるのに専念し，協力して真理に達しようとする営みが批評であると考えた。

② 小林秀雄は，自己の心情や思想を排して対象を客観化する営みが批評であると考えた。一方，三木清は，相手の問題点を指摘し，自身の考えも示して，共に真理に達しようとする営みが批評であると考えた。

③ 小林秀雄は，社会において対象を位置付ける営みが批評であると考えた。一方，三木清は，相手の問題点と改善のヒントを示し，相手が独力で真理にたどり着くように導く啓発的営みが批評であると考えた。

④ 小林秀雄は，社会において対象を位置付ける営みが批評であると考えた。一方，三木清は，寛大な心で相手の良い点を認めるのに専念し，協力して真理に達しようとする営みが批評であると考えた。

⑤ 小林秀雄は，対象についての思索を通して自身と向き合う営みが批評であると考えた。一方，三木清は，相手の問題点を指摘し，自身の考えも示して，共に真理に達しようとする営みが批評であると考えた。

⑥ 小林秀雄は，対象についての思索を通して自身と向き合う営みが批評であると考えた。一方，三木清は，相手の問題点と改善のヒントを示し，相手が独力で真理にたどり着くように導く啓発的営みが批評であると考えた。

## 公共，倫理

**第 5 問**　先端医療研究と倫理についての出張講義を聞いた生徒**L**，生徒**M**および講師**T**が会話をしている。次の会話文を読み，後の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。なお，会話と問いの**L**，**M**および**T**は，各々全て同じ人物である。(配点　16)

**L**：生命倫理という言葉がありますよね。インターネットで調べていたら，幹細胞研究や再生医療にかかわる国際幹細胞学会でも，研究者が守るべき 5 つの倫理原則が提案されているのを見つけました。

**T**：再生医療への応用など多くの可能性がある幹細胞研究ですが，ES 細胞は受精卵から作られるため，生命の萌芽を壊しているおそれが指摘されています。

**M**：例えばヒトの場合，受精卵や胚はどのようにみられていますか。

**T**：ただの物でしかないと考える立場から，人として捉える立場まで捉え方は多様で，だからこそ議論になります。胚は成長して胎児になりますが，ⓐ胎児が人の顔らしきものに注目することを示唆した知見があります。

**L**：他者に関心を示すというⓑ人間の特質を生まれる前からもっているんですね。面白い研究だなぁ。さっきの倫理原則の中には「研究の公正性」と「透明性」がありました。誠実かつオープンに研究が行われることが必要ということですね。

**M**：「患者・研究参加者の福祉の優位性」が強調されているのは，ⓒ患者や研究参加者をリスクにさらすような研究に対する歴史的反省もありますか？

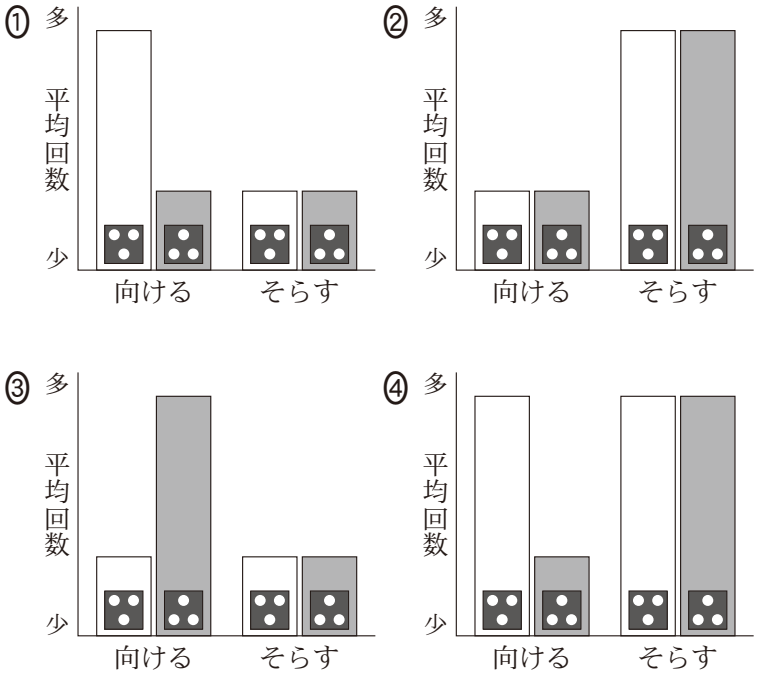
**T**：はい。ニュルンベルク綱領やヘルシンキ宣言など，過去の反省に立ったこれまでの議論があるので，さらに調べてみるといいかもしれません。「患者と研究対象者の尊重」のためにも，きちんとした説明と情報共有に基づく同意，すなわちⓓインフォームド・コンセントの取得が必要不可欠です。

**L**：「ⓔ社会的・分配的正義」も強調されていますが，どういうことでしょうか。

**T**：臨床応用から得られた利益を公正に分配することに加えて，リスクが立場の弱い人に押し付けられないようにすることです。社会的・分配的正義は幹細胞の研究領域に限らず，科学技術の研究全般でますます強調されています。

(注)　カギ括弧内は，国際幹細胞学会指針で言及されている倫理の基本原則の項目である。

**問 1**　下線部ⓐに関して，妊娠約 240 日齢の胎児の視野中央から周辺に対して，母親の腹部越しに，顔のように認識される三つの光点（），または顔と認識されない逆向きの光点（）を投射する実験をした。投射中に胎児がその図形に顔を向ける動作をした回数と，そらす動作をした回数を超音波スキャナで計測した。どのような結果が得られれば，顔を一度も見たことがない胎児であっても，顔のように見える図形に注目していると言えるか。最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 23




（注）　生後間（ま）もない乳児では顔の特徴を単純化した三つの光点（）には，逆向きの光点（）よりも関心を示しやすいことがわかっている。この研究では，39 名の母親の胎児についてそれぞれ複数回測定した。各グラフ中の三つの光点がこの形で胎児の正面に安全な強度で投射され，水平方向に動いた。縦軸は，胎児が光点に対して顔を向ける，あるいはそらす動作をした平均回数を示している。

（出典）　Reid, V. M., Dunn, K., Young, R. J., et al., *Current Biology*, 2017; Reid, V. M., Dunn, K., Donovan, T., & Young, R. J., *Current Biology*, 2018; Scheel, X., et al., *Current Biology*, 2018 をもとに作成。

問 2　下線部ⓑに関連して，人間が備えている特質についての心理学者の説として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 24

① オルポートは，「遊び」のなかに人間の特質を見いだし，人間を「ホモ・ルーデンス（遊戯人）」と表現した。

② コールバーグは，道徳についての判断は段階的に発達するとし，最初の段階では，罰を避けることが判断の基準になるとした。

③ エクマンは，人間の欲求を階層的に捉え，人間には生まれながらにして自己実現の欲求があると考えた。

④ マズローは，興味・関心に基づいて行動するのは内発的動機づけによると考え，報酬を与え続けることで強化されるとした。

**問 3** 下線部Ⓒに関連して，患者・研究参加者の保護についての記述として適当なものを全て選んだとき，その組合せとして正しいものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 25

**ア** 患者・研究参加者に対する非道で科学的妥当性を欠く実験が過去に問題になったが，人を対象とする実験自体は禁止されていない。

**イ** 多数の患者の救命のためだとしても，少数者への危害は許されないという他者危害原則の立場が広く受け容れられている。

**ウ** 患者・研究参加者の自己決定・自律を最優先することは，患者・研究参加者の健康上の利益を最大化することに直結する。

**エ** 患者・研究参加者が自身の信頼する医療者のパターナリズムに従うことは，患者・研究参加者の保護に不可欠である。

**オ** 患者・研究参加者を単に手段として用いず，尊厳をもつ人間として接することが医療者・研究者には要求される。

① アとイ　② アとエ　③ アとオ　④ イとウ
⑤ イとエ　⑥ イとオ　⑦ ウとエ　⑧ ウとオ

**問 4**　下線部④に関して，生徒**L**と生徒**M**はインフォームド・コンセントについて調べ，講師**T**と会話をしている。次の会話文を読み，研究に使用する試料提供の同意に関する記述として**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 26

**T**：今の科学研究では，細胞や遺伝情報など研究で使用する試料を提供してもらう際には，インフォームド・コンセントが必須です。そのために，研究者側は，研究の目的や内容をきちんと説明する必要があります。その上で研究参加者の自発的意思に基づいた同意がないと，倫理委員会の承認を受けていたとしても研究で試料は使ってはいけません。

**L**：同意の撤回も随時できることが保証されているんですよね。自律的な意思決定ができない場合はどうなりますか？　例えば，乳幼児とか。

**M**：その場合は，保護者が代わりに研究への参加を承諾することが一般的らしい。また，子どもにもなるべく理解できるように，わかりやすく丁寧に説明することが増えているんですね。

**T**：そのとおりです。また，新しい研究をする際には，倫理委員会できちんと倫理審査を受け承認を得ることが重要です。倫理審査とは，研究活動に倫理的な問題がないかなどを事前に専門家が検討することです。

① 提供された試料について，最初にあらゆる研究利用への同意を取得したが，同意撤回の申し入れがあったので，以降の研究利用を停止した。

② 未成年協力者の試料を対象とする研究のため，わかりやすい説明を行ったうえで，その保護者から代理で同意を取得した。

③ 新しい研究計画が，以前の内容を踏襲したものであったことから，倫理委員会での審査は不要であると判断し，実験を実施した。

④ ある疾患の治療研究について試料の使用に同意を得ていたが，別の手法を試すために，再度倫理委員会の承認を受けてから試料を使用した。

**問 5** 下線部ⓔに関して，幹細胞の医療応用について次の**立場 a** と **b** がある。それぞれの**立場**に基づく**意見**の組合せとして正しいものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 27

**立場**

**a** 研究開発のプロセスにおいて，新しい治療法の開発に伴う利益とリスクは，可能な限り広く分配されるべきである。

**b** より多くの患者を救うという利益のためには，研究開発を早く進展させるべきである。

**意見**

**ア** 幹細胞を用いた治療を患者に早く届けるためには，研究参加者の健康被害に対応する以外の制度設計は不要である。

**イ** 新たな技術がもたらす重大な危害を回避するため，幹細胞を用いた治療のリスクがゼロにならないうちは社会での利用を許容すべきではない。

**ウ** 途上国の少数民族など幹細胞を用いた治療を受ける可能性が低いグループでも，利用の機会が担保されるようにすべきである。

**エ** 幹細胞を用いた治療の利益とリスクの分配をめぐるルールは，各国で共通のものを策定する必要はない。

① **a** ― **ア** **b** ― **イ**　② **a** ― **ア** **b** ― **エ**　③ **a** ― **イ** **b** ― **ア**
④ **a** ― **イ** **b** ― **ウ**　⑤ **a** ― **ウ** **b** ― **ア**　⑥ **a** ― **ウ** **b** ― **エ**
⑦ **a** ― **エ** **b** ― **イ**　⑧ **a** ― **エ** **b** ― **ウ**

## 公共，倫理

**第 6 問**　次の会話文を読み，後の問い（**問 1** ～ **5**）に答えよ。なお，会話と問いの生徒**N**と生徒**O**は，各々全て同じ人物である。（配点　16）

**N**：この間，授業で SDGs の話があったよね。［　ア　］ための 17 の目標のことだって先生が言ってた。興味をもったので，家に帰ってからインターネットで調べてみたんだ。

**O**：何て書いてあった？

**N**：SDGs は，環境問題についての話だと思い込んでいたけど，それだけじゃないんだね。尊厳が守られた平等な世界の中で，全ての人間が恐怖や暴力から自由な状態で，健康に生活できるようにすることも課題にあったよ。

**O**：確か，そのことには先生も触れていたよね。目指すべき世界像として，安全な飲料水や栄養のある食糧があって，衛生状態が良い世界や，ジェンダー平等が実現され，最も脆弱（ぜいじゃく）な人々のニーズが満たされる公正な世界などが挙げられているって。

**N**：なるほど，だから SDGs は生活全般に関わる人権問題や，ⓐ福祉の問題にも結び付いているんだね。

**O**：加えて，食糧やⓑ教育の問題など，様々な話題にも関わっている。

**N**：それにしても，世界を見渡すと，目標の達成には，まだ色々な課題が残されているね。日本の場合は，ⓒジェンダー平等の実現が重要な課題として指摘されている。例えば，政治の面では女性の議員の比率が低いこと，経済の面では男女の賃金格差が大きいことなどが取り上げられている。

**O**：一般的に言って，女性の方が家事や育児，介護といったⓓケアを担う時間が多いということが関係あるのかも。

問 1　会話文中の［ ア ］に入る記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［ 28 ］

① 「生存・生活・尊厳に対する脅威の除去」を目指し，国家間の安全保障に加えて，一人ひとりの人間にとってのかけがえのない生を守る

② 「誰一人取り残さない」という社会の実現を目指し，人類が直面している多くの課題を解決する

③ 「極度の貧困と飢餓の撲滅」などを目指し，開発途上国に固有の問題の解決に取り組む

④ 「かけがえのない地球」をスローガンに，人間環境の保護と改善を目指し，環境問題の解決を各国政府に促す

問 2　下線部ⓐに関連して，センは，福祉のあり方を，各人がもっている「ケイパビリティ」から考えようとした。センが論じた「ケイパビリティ」と福祉の主たる目的に関する説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［ 29 ］

① ケイパビリティは，「対話的理性によって公共性の場を築く能力」のことであり，各人がそれを最大限に伸ばせるようにして，「万人が住みやすい社会を築く」ことが福祉の主たる目的である。

② ケイパビリティは，「何かを行ったり，何かになったりする可能性」のことであり，その実現のために「所得と基本財を平等に分配する」ことが福祉の主たる目的である。

③ ケイパビリティは，「よりよい生き方を自ら選んでいく自由度」のことであり，そうした「選択できる生き方の幅を確保し，その人に応じた環境整備をする」ことが福祉の主たる目的である。

④ ケイパビリティは，「実現可能な選択肢の集合」のことであり，その選択肢がどれほどあるかよりも，社会の幸福の総和を重んじる観点から「基本的な機能を達成する」ことが福祉の主たる目的である。

**問 3**　下線部ⓑに関連して，教育の分野における SDGs の目標として，「質の高い教育をみんなに」がある。この目標に照らして見えてくる，日本の教育の課題と，考え得る解決策を述べた次の**ア**～**ウ**の文章のうち，適当なものを全て選んだとき，その組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

30

**ア**　多様な児童生徒に対応する教育支援の必要性はますます増加している。この課題を解決するため，誰も排除すべきでないとする「インクルージョン」の観点から，それぞれの児童生徒のニーズに応える教育が提供できるように，教育環境を充実・整備する。

**イ**　外国人児童生徒に加え，日本国籍ではあるが，日本語指導を必要とする児童生徒も増加している。この課題を解決するため，多様な人々が違いを認め合う「共生」の観点から，日本語支援員を拡充しつつ，専ら日本の文化の定着が図られるように，支援する。

**ウ**　長時間勤務の深刻化によって，教員が必要な教育活動を行えなくなる恐れがある。この課題を解決するため，業務効率化のために多様な人材と協働する「アファーマティブ・アクション」の観点から，専門的な外部スタッフを配置し，働き方改革を推進する。

| | | |
|---|---|---|
| ① **ア** | ② **イ** | ③ **ウ** |
| ④ **ア**と**イ** | ⑤ **ア**と**ウ** | ⑥ **イ**と**ウ** |

**問 4** 下線部ⓒに関連して，生徒**N**と生徒**O**は昼休みに話し合っている。次の会話文中の三つの下線で示された問題に関して，ジェンダー平等の社会的実現を目指した改善案として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

31

**N**：姉が，仕事が忙しい上に，家事も育児もほとんど一人でやっていて，本当に大変そうなんだ。母が手伝いに行くときもあるけど，母は母で忙しいから，時間のやりくりが難しそう。

**O**：それは大変だね。最近の男性は，家事や育児に積極的だとニュースで言っていたけど，それについてはどうなの？

**N**：姉の夫も，初めは家事・育児に積極的だったけど，最近，時間がうまく取れないんだって。理由を聞いてみたら，仕事量がますます増えているから，家でも仕事を進めておかないと間に合わないらしい。家のこともやりたいのにって言ってた。体を壊さないか心配。

**O**：仕事と家事・育児の両立をしたい人が両立できるようになるためにはどうしたら良いんだろう。個人だけで解決できる問題ではないよね。それに，ジェンダー平等の実現も考えないと，根本的な問題解決にはならない…。

① 民間の家事・育児代行サービスを利用できる資金を確保することができるように，副業を推奨している会社を探し，複数の会社で働くようにする。

② 仕事や家事・育児の効率化を各自が工夫して，ワーク・ライフ・バランスの実現を目指す。

③ 親族に同居してもらったり，近くに住む友人の手助けに頼ったりしながら，家事や育児の負担を減らす。

④ 育児休業制度や短時間勤務制度の利用者が不利にならない労働環境を作り，制度を誰もが気軽に利用できるようにする。

問 5　下線部④に関連して，次の文章は，正義の倫理とケアの倫理に関する**資料**と**説明**である。下線部 **a**，下線部 **b** の考え方が反映された**日常的な場面**として最も適当な説明を**ア**～**エ**から選び，その組合せとして正しいものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 32

**資料**　Held, V., *The Ethics of Care: Personal, Political, and Global*, 2006 より

正義の倫理は，公平さ，平等，個人の権利，様々な抽象的原則が何であり，それをどう当てはめていくのかという問題に関心を寄せている。一方で，ケアの倫理は，他者への個別の配慮，信頼，ニーズへの応答，個別の状況における細やかなニュアンスの理解，ケアに満ちた関係の育成に焦点を合わせる。正義の倫理は，競合する個人の利益や権利の間に生じる問題に対して公正な解決を求める。ケアの倫理は，ケアする者とケアされる者が，重要な形で，相互に結び付いているとみなす。正義は平等と自由を保護するのに対し，ケアは社会的なきずなと協力を育む。

**説明**

正義の倫理とケアの倫理とでは，重視する要素が大きく異なっています。正義の倫理では，平等であるとか，公平であるとか，また必要以上に他人の自由の邪魔をしないことが優先されます。この考え方に従うと，**a** 個人の権利が守られたり，平等に扱われたりすることが大事だと言うことができます。一方，ケアの倫理は，支え合うことや，相手の気持ちに気付くことが大切にされます。この考え方に従うと，**b** 人が必要としていることに応えるなど，具体的な状況に配慮することが大事だと言うことができます。

**日常的な場面**

**ア**　部活動において，練習前の準備や，練習後の部室の掃除，用具の手入れを行う際に，部員の全員が平等に担当するのではなく，下級生が常にそれらを担当する。

**イ**　給食を配膳するとき，全員に同じ量を配るのではなく，少食の人に無理やり食べさせないようにしたり，またアレルギーがある人に対応したりして，配膳を行う。

**ウ**　成績評価が関わる課題発表会では，極端に緊張している人や，人前で話すことが苦手な人がいる場合でも，発表の順番を変えたり，別の課題を与えるのではなく，原則として，一人ずつ順番に発表する。

**エ**　グループワークを行い，グループごとに発表するとき，効率的に無駄なく作業を進めて，時間内で必ず準備を終わらせるため，各自の得意不得意とは無関係に，司会，記録係などの役割を機械的に割り振る。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | **a** ― ア | **b** ― イ | ② | **a** ― ア | **b** ― エ |
| ③ | **a** ― イ | **b** ― ウ | ④ | **a** ― イ | **b** ― エ |
| ⑤ | **a** ― ウ | **b** ― ア | ⑥ | **a** ― ウ | **b** ― イ |
| ⑦ | **a** ― エ | **b** ― ア | ⑧ | **a** ― エ | **b** ― ウ |